

新着情報

令和2年度

- 難関国立大学への合格者8名(東京外大、筑波大、名古屋大、大阪大2、九州大3)
- 国公立大学への合格者114名
- 難関私立大学への合格者33名
- 衛生看護科の看護師国家試験合格率は16年連続100%
- 地元国公立大学(広島大・県立広島大・広島市立大)合格者33名

入試結果

◆普通科

	募集定員	選抜Ⅰ			選抜Ⅱ			選抜Ⅲ	
		定員	受験者数	倍率	定員	受験者数	倍率	定員	志願者数
2018年度	240名	48名	104名	2.17倍	192名	271名	1.41倍	—	—
2019年度	240名	48名	116名	2.42倍	192名	308名	1.60倍	—	—
2020年度	240名	48名	125名	2.60倍	192名	314名	1.64倍	—	—

◆衛生看護科

	募集定員	選抜Ⅰ			選抜Ⅱ			選抜Ⅲ	
		定員	受験者数	倍率	定員	受験者数	倍率	定員	志願者数
2018年度	40名	20名	51名	2.55倍	20名	36名	1.80倍	—	—
2019年度	40名	20名	52名	2.60倍	20名	41名	2.05倍	—	—
2020年度	40名	20名	70名	3.50倍	20名	49名	2.45倍	—	—

◆体育科

	募集定員	選抜Ⅰ			選抜Ⅱ			選抜Ⅲ	
		定員	受験者数	倍率	定員	受験者数	倍率	定員	志願者数
2018年度	40名	20名	20名	1.00倍	20名	20名	1.00倍	—	—
2019年度	40名	20名	20名	1.00倍	20名	20名	1.00倍	—	—
2020年度	40名	20名	20名	1.00倍	20名	20名	1.00倍	—	—

2021年度募集要項

●普通科

◆選抜Ⅰ

- <募集定員> 48名(20%)
- <選抜方法> 調査書・面接+小論文
- <時間> 小論文50分

●衛生看護科

◆選抜Ⅰ

- <募集定員> 20名(50%)
- <選抜方法> 調査書・面接+小論文
- <時間> 小論文50分

●体育科

◆選抜Ⅰ

- <募集定員> 20名(50%)
- <選抜方法> 調査書・面接+作文+実技

◆選抜Ⅱ

- <募集定員> 192名(80%)
- <傾斜配点> 数学・英語2倍
- <学力・調査書> 学力重視(学:調=8:2)を定員の20%以内で行う。
- <全員面接> —
- <実技検査> —

◆選抜Ⅱ

- <募集定員> 20名(50%)
- <傾斜配点> 数学・英語2倍
- <学力・調査書> —
- <全員面接> あり
- <実技検査> —

◆選抜Ⅱ

- <募集定員> 20名(50%)
- <傾斜配点> 数学・英語2倍
- <学力・調査書> —
- <全員面接> —
- <実技検査> あり

学校情報

●教育方針

- 広島皆実のミッション(使命)は「旧制広島県女以来の歴史と伝統を受け継ぎ、知・徳・体の調和がとれ、社会に貢献する有為な人材を育てる」明治34年創設以来、「文武両道」が不動の校是であり、「勤勉 強行 責任自由」の校訓のもとで気概を持った生徒を育てる。

●学科の特徴

- 普通科・衛生看護科・体育科の3つの学科が設置されている。専門性を身に付けるために大学への進学をめざす生徒、社会の要請に対応できる質の高い看護師をめざす生徒、スポーツ等の力を生かした自己実現をめざす生徒などが在籍する。特別活動などは3学科共通で行い、互いの夢や目標に向かって真摯に頑張っている姿を交流し刺激し合っている。
- <普通科>
- ほとんどの生徒が4年制大学への進学を希望しており、その希望を実現するための授業を実施している。2年次から個人の進路希望と適性をもとに文科型と理科型に分かれる。家庭学習課題や放課後補習、長期休業中のロングラン学習会などを通して学力の向上に努めている。

<衛生看護科>

- 社会の要請に対応できる質の高い看護師の育成を目標としている。高等学校3年間と専攻科2年間の5年間で看護師国家試験の受験資格を取得でき、平成17年から令和2年まで16年連続で全員が合格している。病院・老人ホーム・保育園での校外体験実習が充実している。

<体育科>

- 体育活動の実践を通して高度な運動技能を学ぶとともに勉学にも力を入れている。「体育理論」や「専攻スポーツ」といった体育に関する専門的な授業のみならず、普通教科の授業も充実しており、多くの生徒は4年制大学に進学している。生徒は、陸上競技(男女)・バスケットボール(男女)・剣道(男女)・サッカー(男)・柔道(女)のどれかを専攻しその競技力を高めている。さらに、体育科ならではの活動として野外活動(三瓶山)やスキー実習(北海道)を実施している。

●施設・設備

□平成22年10月末に同敷地に4階建の鉄筋コンクリート新校舎が完成。さらに平成25年7月グラウンド全面改修工事が完了しサッカーピッチが人工芝に、陸上走路は新しいウレタン舗装に、テニスコートは排水性が向上。全教室と特別教室にエアコンが完備されており、夏冬ともに快適な学習環境が確保されている。本館2階には自習室が配備されており、平日の放課後、土曜日に多くの生徒が利用している。また看護科の専用棟もあり、実習室等の施設・設備が充実している。さらには体育館が2棟あり、武道場、小体育室、雨天練習場がそれぞれの1階に配置されている。



●アピールポイント

□広島皆実高等学校は授業と部活で生徒を鍛え「一人一人の文武両道」を実現することを目指す。

〔その1〕 手本となる先輩がいる！

平成22年入試、東京大学現役合格生徒は陸上短距離選手。その後も全国大会出場選手が大阪大学・早稲田大学等難関大学に合格している。生徒たちは、学習時間確保のために休憩時間など隙間の時間にも自主的に勉強し受験に備えていく。

〔その2〕 頼りになる先生がいる！

チューター制(3年時)、部活動顧問による学習支援など、家庭学習を定着させるためや受験学力を付けるための個別指導を強化している。

〔その3〕 教科学力向上の方略

- ① 家庭学習の定着(学習方法セミナー・学力補充指導など、国・数・英は毎日学習・毎週小テスト！)
- ② 基礎学力の完成(ロングラン学習会、放課後補習)
- ③ 受験学力の完成(受験対策補習、難関大学セミナーなど)



〔その4〕 令和2年度のおもな進学実績

難関国立大学への合格者8名(東京外大、筑波大、名古屋大、大阪大2、九州大3)

国公立大学への合格者114名

地元国公立大学(広島大・県立広島大・広島市立大)合格者33名

〔その5〕 自分が好きになる皆実が好きになる生徒会行事



歓迎遠足(4月)



皆実祭(6月)



運動会(9月)



合唱祭(3月)

クラブ活動

- 体育系 弓道/剣道/テニス/軟式テニス/サッカー/柔道/水泳/新体操/卓球/バスケットボール/バレーボール/ボート/陸上競技
- 文化系 英会話/演劇/茶華道/フォークソング/現代社会研究/写真/書道/自然科学/美術/文芸/吹奏楽/視聴覚(放送)/園芸

進路実績

大学の合格実績については、現役生・過年度生の合計人数。()内は、過年度生の内数。

	難関国立大	広島大	国公立合計	早慶上理	明青立法中	関関同立	私大合計	短大	専門学校	就職
2018年度	5名(0)	10名(0)	75名(4)	2名(0)	10名(4)	27名(0)	411名(14)	6名(0)	9名(0)	3名(0)
2019年度	2名(1)	19名(1)	96名(9)	4名(3)	5名(3)	35名(13)	445名(11)	2名(0)	15名(0)	3名(1)
2020年度	8名(1)	8名(1)	114名(8)	0名(0)	3名(0)	25名(5)	480名(17)	4名(0)	15名(0)	8名(2)